

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和5年11月8日

事業実施地区	長沼地区
事業名	災害時のドローンによる状況把握
団体名及び 代表者名	(団体名) 長沼地区自主防災会連絡協議会 (代表者名) (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

千曲川、浅川増水時、及びそれらの氾濫、地震等の災害時にドローンにて状況が把握でき、迅速な避難行動、及び対応が可能になる。長沼地区災害対策本部の情報班で操作し、各地区の自主防災会に迅速な情報提供が可能な体制を整える。非常時に直ぐ活用出来るよう訓練飛行を行い、千曲川増水時にはコミュニティタイムラインのレベル2以上で待機し、何時でも状況を偵察できる体制を整える。	【事業完了日】 令和5年10月30日 【総事業費】 183,040円 【補助金額】 171,000円
---	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

ドローンの試験走行後に幾度か千曲川の水位が上昇しました。コミュニティタイムラインでの警戒レベル2以上の連絡が来たときは、その都度待機し、常に情報収集が可能な状態に体制（操作する人員、ドローンの保守点検、充電状況等）を整えて準備をしておりました。幸いにも今年度（10月末現在）はまだコミュニティタイムラインでの警戒レベル3に相当する住民の避難を要する状態がなかったため、本格出動はしていませんが、常に試験走行や保守点検を行い水害のみならず地震やその他災害での情報収集手段としての役割が発揮できるよう努めていきたいと思っております。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	ドローンに積載したカメラの映りが予想以上に良く、水害時に2階に避難した方の発見にも役立つことが分かりました。			

■今後の取組予定

水害時はもちろんのこと他の災害が起きたときの情報収集にも大変役立つものと思われまます。しかも災害時の初期対応として南北に長い長沼地区の状況把握が可能となり、その情報を基にその後の救援・救助にも役立つことができるものと思われまます。



支所発地域力向上支援金 事業評価(長沼支所)

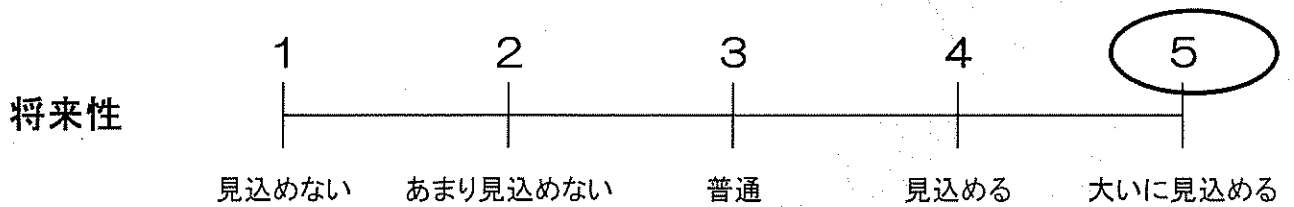
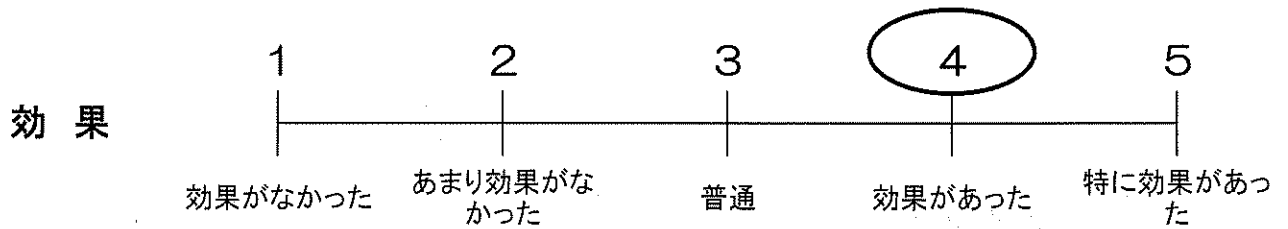
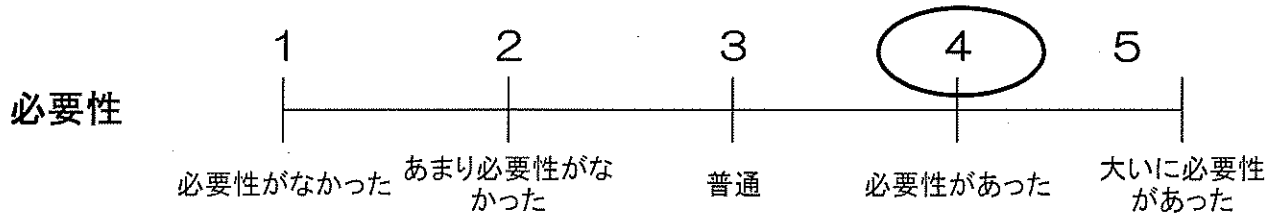
令和5年11月8日

事業名	災害時のドローンによる状況把握
-----	-----------------

団体名	長沼地区自主防災会連絡協議会
-----	----------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)
河川の増水や地震などの災害時における迅速な状況把握の必要性から、ドローン導入による情報収集は高い効果が見込まれ、防災体制の強化につながる。
今年度は、大規模な災害も無く本格的な稼働は無かったが、有事に備え、日頃から安全対策を講じた上でのドローン操縦訓練を実施し、技術の向上と災害時の的確な情報収集に努めてください。
また、ドローンにより得られた情報を有効的に活用するための仕組みづくりの検討をしていただきたい。